



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年4月28日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 6111 URL <https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 神谷 真二  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理統括部副長 (氏名) 青木 潤 TEL 0561-52-5356  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	11,756	△15.7	△224	—	△130	—	408	1.1
2020年3月期	13,941	△3.2	288	△48.8	359	△41.9	404	△47.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	169.71	—	3.2	△0.7	△1.9
2020年3月期	167.73	—	3.2	1.9	2.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	20,599	12,899	62.6	5,353.44
2020年3月期	18,502	12,550	67.8	5,207.56

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,899百万円 2020年3月期 12,550百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,050	△366	1,051	6,976
2020年3月期	1,387	△753	617	4,241

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	70.00	70.00	168	41.7	1.3
2021年3月期	—	—	—	70.00	70.00	168	41.2	1.3
2022年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00		58.2	

3. 2022年3月期の業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	5,800	31.9	110	—	140	—	90	—	37.35
通期	13,300	13.1	400	—	440	—	290	△29.1	120.36

（注）2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期及び対前年同四半期増減率については、2021年3月期に当該会計基準等を適用したと仮定して算定した増減率を記載しております。

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（2）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	3,088,739株	2020年3月期	3,088,739株
2021年3月期	679,255株	2020年3月期	678,706株
2021年3月期	2,409,767株	2020年3月期	2,411,460株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大によって緊急事態宣言の発令、外出自粛・休業要請など経済活動が制約される中、前半の景気が大きく落ち込みました。後半にかけて一部景気の持ち直しの動きがみられましたが、感染再拡大の影響もあり、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと当社におきましては、下期以降、精密金属加工品及びプレス機械を中心に回復基調で推移したものの、上期(第2四半期累計期間)までの売上高の減少及び利益面での損失を補填するまでには至らず、売上高は117億5千6百万円と前期比15.7%の減少となり、利益面につきましては、誠に遺憾ながら、営業損失2億2千4百万円(前期は2億8千8百万円の営業利益)、経常損失1億3千万円(前期は3億5千9百万円の経常利益)となりました。当期純利益につきましては、特別利益として、保有する投資有価証券の一部売却による投資有価証券売却益及び神戸工場の撤退に伴う受取補償金を計上したことにより、4億8百万円と前期比1.1%の増加となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### 〔精密加工事業部〕

精密加工事業部における当事業年度の売上高は、68億6千5百万円と前期比7.2%の減少となり、その内容は以下のとおりです。

##### ①精密金属加工品

当事業年度の売上高は、上期において減少した主力の自動車関連部品を中心に下期以降回復してきたものの、上期の売上減少を補填するまでには至らず、35億4千3百万円と前期比13.6%の減少となりました。

##### ②小口径銃弾

当事業年度の売上高は、政府の予算執行を受け、33億2千1百万円と前期比0.7%の増加となりました。

#### 〔機械事業部〕

機械事業部における当事業年度の売上高は、48億9千1百万円と前期比25.3%の減少となり、その主な内容は以下のとおりです。

##### ①プレス機械

当事業年度の売上高は、リチウムイオン電池缶製造用プレスの受注が下期以降大幅に回復いたしましたが、かかる受注を得た時期や生産に必要な期間等の事情から当期中に出荷した台数は前年度を下回り、36億3千9百万円と前期比12.9%の減少となりました。

##### ②自動機・専用機

当事業年度の売上高は、自動車関連向けが減少したことから、5億5千2百万円と前期比25.8%の減少となりました。

##### ③航空機部品

当事業年度の売上高は、旅客機の減産の影響を受け、3億6千5百万円と前期比51.9%の減少となりました。

##### ④ばね機械

当事業年度の売上高は、顧客からの受注が依然として停滞しており、3億1千6百万円と前期比58.8%の減少となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における流動資産は131億4千1百万円となり、前事業年度末に比べ23億4千9百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が2億2百万円減少したものの、現金及び預金が27億3千5百万円増加したことによるものであります。固定資産は74億5千8百万円となり、前事業年度末に比べ2億5千2百万円減少いたしました。これは主に、建設仮勘定が1億5千9百万円増加したものの、機械及び装置が3億9千3百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は205億9千9百万円となり、前事業年度末に比べ20億9千7百万円増加いたしました。

#### (負債)

当事業年度末における流動負債は67億4千6百万円となり、前事業年度末に比べ17億3千9百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が12億3千万円増加したことによるものであります。固定負債は9億5千3百万円となり、前事業年度末に比べ9百万円増加いたしました。これは主に、退職給付引当金が6千1百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は77億円となり、前事業年度末に比べ17億4千8百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は128億9千9百万円となり、前事業年度末に比べ3億4千8百万円増加いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が1億9百万円増加したことによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は69億7千6百万円となり、前事業年度末に比べ27億3千5百万円増加いたしました。

各キャッシュフローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は20億5千万円となりました。これは主に、減価償却費で8億1千8百万円及び税引前当期純利益で5億9千3百万円計上したことや売上債権が2億3千5百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は3億6千6百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却により1億8千2百万円増加したものの、有形固定資産の取得で6億5千7百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は10億5千1百万円となりました。これは主に、配当金で1億6千8百万円支出したものの、短期借入金で12億3千万円増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率(%)	68.9	69.4	67.9	67.8	62.6
時価ベースの自己資本比率(%)	33.1	34.0	31.0	27.4	23.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.1	0.9	4.2	1.2	1.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	175.6	199.6	46.9	192.0	113.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、政府の新型コロナウイルス感染症への各種政策により持ち直しの動きが期待されるものの、感染再拡大による影響が懸念される等、先行き不透明な状況が続くものと思われま。

このような情勢のもと、当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組むことは勿論のこと、新たな経営体制のもと、当社を取り巻く経営環境や顧客からの受注の変化等に有効に対応すべく、生産性の一層の向上を図りながら人員の適正配置等を機動的に実行するとともに、市場動向及び顧客ニーズの効果的な分析等による的確な状況把握のもと、顧客満足度の高い製品の開発、画期的な新技術の追求に積極的に取り組み、業績の向上に向け鋭意努力してまいります。

翌事業年度の業績見通しにつきましては、売上高133億円、営業利益4億円、経常利益4億4千万円、当期純利益2億9千万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,241,168	6,976,589
受取手形	70,734	43,101
電子記録債権	815,425	810,006
売掛金	2,205,700	2,003,407
製品	237,054	178,670
仕掛品	2,510,772	2,473,305
原材料及び貯蔵品	645,840	564,840
前払費用	23,480	22,421
その他	45,818	72,696
貸倒引当金	△4,500	△3,800
流動資産合計	10,791,495	13,141,240
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,781,749	6,722,080
減価償却累計額	△4,660,895	△4,761,781
建物(純額)	2,120,853	1,960,299
構築物	1,229,230	1,287,661
減価償却累計額	△938,856	△966,403
構築物(純額)	290,374	321,258
機械及び装置	14,347,631	14,300,165
減価償却累計額	△12,281,047	△12,626,853
機械及び装置(純額)	2,066,583	1,673,312
車両運搬具	193,808	187,294
減価償却累計額	△164,599	△171,131
車両運搬具(純額)	29,208	16,163
工具、器具及び備品	1,627,827	1,613,091
減価償却累計額	△1,493,008	△1,468,466
工具、器具及び備品(純額)	134,818	144,624
土地	647,760	665,733
リース資産	29,271	19,948
減価償却累計額	△19,167	△14,961
リース資産(純額)	10,103	4,987
建設仮勘定	106,619	266,057
有形固定資産合計	5,406,323	5,052,435

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	90,866	84,930
リース資産	7,616	4,231
その他	2,081	2,051
無形固定資産合計	100,565	91,213
投資その他の資産		
投資有価証券	2,008,607	2,099,814
関係会社株式	10,000	10,000
長期前払費用	17,202	120
前払年金費用	40,302	46,641
繰延税金資産	-	30,090
その他	127,737	127,804
投資その他の資産合計	2,203,851	2,314,471
固定資産合計	7,710,739	7,458,120
資産合計	18,502,235	20,599,360
負債の部		
流動負債		
支払手形	196,610	261,060
電子記録債務	1,711,359	1,604,671
買掛金	557,109	665,866
短期借入金	1,700,000	2,930,000
リース債務	9,182	7,964
未払金	359,427	495,285
未払費用	67,522	78,941
未払法人税等	143,464	247,240
前受金	7,855	140,622
預り金	21,503	20,895
賞与引当金	203,407	266,708
役員業績報酬引当金	30,000	27,172
その他	-	226
流動負債合計	5,007,443	6,746,656
固定負債		
リース債務	9,956	1,991
繰延税金負債	904	-
退職給付引当金	807,193	868,917
その他	126,342	82,776
固定負債合計	944,396	953,685
負債合計	5,951,840	7,700,341

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金		
資本準備金	3,468,202	3,468,202
資本剰余金合計	3,468,202	3,468,202
利益剰余金		
利益準備金	449,500	449,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,392,500	2,392,500
繰越利益剰余金	2,620,093	2,860,358
利益剰余金合計	5,462,093	5,702,358
自己株式	△1,431,406	△1,432,460
株主資本合計	11,674,306	11,913,517
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	876,088	985,659
繰延ヘッジ損益	-	△158
評価・換算差額等合計	876,088	985,500
純資産合計	12,550,395	12,899,018
負債純資産合計	18,502,235	20,599,360

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	13,941,653	11,756,345
売上原価		
製品期首たな卸高	148,630	237,054
当期製品製造原価	12,041,427	10,302,143
合計	12,190,058	10,539,197
他勘定振替高	142	-
製品期末たな卸高	237,054	178,670
製品売上原価	11,952,861	10,360,527
売上総利益	1,988,791	1,395,817
販売費及び一般管理費		
役員報酬	164,895	154,388
給料手当及び賞与	479,848	506,102
賞与引当金繰入額	38,628	55,030
役員業績報酬引当金繰入額	30,000	27,172
退職給付費用	34,328	31,608
減価償却費	32,848	29,052
その他	919,594	816,462
販売費及び一般管理費合計	1,700,142	1,619,817
営業利益又は営業損失(△)	288,649	△224,000
営業外収益		
受取利息	503	503
受取配当金	52,192	48,005
固定資産賃貸料	31,529	33,694
雇用調整助成金	-	48,652
その他	8,644	8,383
営業外収益合計	92,870	139,238
営業外費用		
支払利息	7,227	18,100
固定資産賃貸費用	12,995	19,528
コミットメントフィー	-	6,684
その他	2,038	1,055
営業外費用合計	22,260	45,368
経常利益又は経常損失(△)	359,258	△130,130
特別利益		
投資有価証券売却益	188,639	161,472
受取補償金	-	562,627
特別利益合計	188,639	724,100
税引前当期純利益	547,897	593,969
法人税、住民税及び事業税	127,432	215,457
法人税等調整額	15,983	△30,455
法人税等合計	143,416	185,002
当期純利益	404,480	408,967

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,384,438	5,226,438
当期変動額							
剰余金の配当						△168,825	△168,825
当期純利益						404,480	404,480
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	235,655	235,655
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,620,093	5,462,093

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,427,532	11,442,525	1,481,880	-	1,481,880	12,924,405
当期変動額						
剰余金の配当		△168,825				△168,825
当期純利益		404,480				404,480
自己株式の取得	△3,873	△3,873				△3,873
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			△605,791		△605,791	△605,791
当期変動額合計	△3,873	231,781	△605,791	-	△605,791	△374,009
当期末残高	△1,431,406	11,674,306	876,088	-	876,088	12,550,395

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,620,093	5,462,093
当期変動額							
剰余金の配当						△168,702	△168,702
当期純利益						408,967	408,967
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	240,265	240,265
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,860,358	5,702,358

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,431,406	11,674,306	876,088	-	876,088	12,550,395
当期変動額						
剰余金の配当		△168,702				△168,702
当期純利益		408,967				408,967
自己株式の取得	△1,054	△1,054				△1,054
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			109,570	△158	109,412	109,412
当期変動額合計	△1,054	239,211	109,570	△158	109,412	348,623
当期末残高	△1,432,460	11,913,517	985,659	△158	985,500	12,899,018

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	547,897	593,969
減価償却費	814,335	818,453
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,198	△700
賞与引当金の増減額(△は減少)	△60,486	63,301
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	0	△2,828
退職給付引当金の増減額(△は減少)	37,170	61,724
受取利息及び受取配当金	△52,696	△48,509
支払利息	7,227	18,100
投資有価証券売却損益(△は益)	△188,639	△161,472
受取補償金	-	△562,627
売上債権の増減額(△は増加)	927,951	235,105
たな卸資産の増減額(△は増加)	142,711	176,850
仕入債務の増減額(△は減少)	△641,513	164,139
その他	2,592	218,162
小計	1,534,351	1,573,669
利息及び配当金の受取額	52,936	48,749
利息の支払額	△7,552	△17,222
法人税等の支払額	△192,069	△117,235
補償金の受取額	-	562,627
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,387,665	2,050,587
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△917,176	△657,404
有形固定資産の売却による収入	268	139,873
無形固定資産の取得による支出	△31,495	△28,034
投資有価証券の取得による支出	△4,110	△3,157
投資有価証券の売却による収入	209,929	182,763
その他	△11,223	△672
投資活動によるキャッシュ・フロー	△753,807	△366,632
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	800,000	1,230,000
自己株式の取得による支出	△3,873	△1,054
配当金の支払額	△168,448	△168,488
その他	△10,449	△9,182
財務活動によるキャッシュ・フロー	617,228	1,051,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34	189
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,251,052	2,735,420
現金及び現金同等物の期首残高	2,990,116	4,241,168
現金及び現金同等物の期末残高	4,241,168	6,976,589

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、各事業部において取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「精密加工事業部」及び「機械事業部」の2つを報告セグメントとしております。

「精密加工事業部」は、精密金属加工品及び小口径銃弾を生産しております。「機械事業部」は、プレス機械、航空機部品及びばね機械等を生産しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は製造原価に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,397,216	6,544,436	13,941,653	-	13,941,653
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	2,441	2,441	△2,441	-
計	7,397,216	6,546,878	13,944,094	△2,441	13,941,653
セグメント利益	723,640	315,653	1,039,293	△750,644	288,649
セグメント資産	5,521,787	5,626,818	11,148,606	7,353,629	18,502,235
その他の項目					
減価償却費	425,776	357,126	782,903	20,679	803,582
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	564,600	421,261	985,862	9,347	995,209

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,865,340	4,891,004	11,756,345	-	11,756,345
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	29,502	29,502	△29,502	-
計	6,865,340	4,920,507	11,785,847	△29,502	11,756,345
セグメント利益又は損 失(△)	614,959	△49,090	565,869	△789,869	△224,000
セグメント資産	5,516,780	4,853,911	10,370,691	10,228,668	20,599,360
その他の項目					
減価償却費	420,963	361,514	782,477	18,858	801,335
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	464,012	122,666	586,678	12,717	599,396

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	△750,644	△789,869

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社資産※	7,353,629	10,228,668

※ 報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に現金及び預金、投資  
有価証券等が含まれております。

その他の項目

減価償却費 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	20,679	18,858

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社設備投資額※	9,347	12,717

※ 報告セグメントに帰属しない一般管理部門の設備投資額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、財務諸表の営業利益又は損失(△)と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	5,207.56円	5,353.44円
1株当たり当期純利益金額	167.73円	169.71円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,550,395	12,899,018
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,550,395	12,899,018
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	2,410	2,409

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益金額(千円)	404,480	408,967
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	404,480	408,967
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,411	2,409

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。